

平成 2 4 年度第 2 回
「仙北市立病院等改革推進計画」検証（市民・専門）委員会
資 料

資料 1 「平成 2 4 年度上半期仙北市病院事業の総括事項」

資料 2 「平成 2 4 年度上半期仙北市病院事業の実績」

資料 3 「両病院上半期年次別入院・外来患者数の実績」

資料 4 「両病院等上半期地区別利用者数（入院・外来）の推移」

資料 5 「両病院上半期収支決算の状況（過去 3 年分）」

資料 6 「市立病院等改革推進計画進捗状況」

平成24年度仙北市病院事業 上半期（4月～9月）総括事項

【角館総合病院】

平成24年度上半期の概況は、業務量において、入院患者数が41,597人で前年度同期より365人の減、外来患者数が72,573人で前年度同期より3,944人の減となっております。外来患者数の減については、平成23年度末に常勤の総合診療科医師が退職したことに伴い、外来診療を非常勤医師に頼らざるを得ない状況であるため、診療に当たる医師を固定出来ないことが影響しているものと思われます。

なお、7月1日から小児科の常勤医が赴任したことにより、外来診療日を従来の週3日から週5日に変更するとともに、入院患者の受入も開始しております。

収支の状況では、収益において、入院患者数が減となったものの、患者1人1日当たりの診療単価の増により、入院収益は1,234,340千円となり、前年度同期と比較して20,072千円（1.7%）の増となりました。一方、外来患者数の大幅な減により、外来収益は530,640千円となり、前年度同期と比較して17,646千円（3.2%）の減となりました。診療単価増の主な理由は、今年度の診療報酬改定及び急性期看護補助体制加算や患者サポート体制充実加算等の各種の新規施設基準の届出による算定の増等によるものであります。

また、費用においては、職員給与費が前年度同期と比較して32,460千円（2.5%）減の1,271,640千円、経費が各種経費節減の結果、前年度同期と比較して18,652千円（5.9%）減の296,329千円となりました。

その結果、平成24年度上半期においては、総収益が2,079,544千円、総費用が2,027,753千円となり、51,791千円の純利益、昨年度同期と比較して46,057千円（803.2%）の増となりました。しかしながら、建物の老朽化に伴う維持管理費や医療機器の修繕費などが今後増大することが想定されることから、下半期においては、更なる収益向上及び経費節減に努め、収支の改善を図って参ります。

病院移転改築事業については、「仙北市病院事業構想・市立角館総合病院基本設計策定委員会」を設置し、基本設計に向けた準備を進めておりますが、自治体病院を取り巻く環境は年々厳しくなる一方ですので、行政の協力を得ながら医師確保に努めるとともに、地域の中核病院としての使命を認識し、経営の安定合理化に向けて職員一丸となって、なお一層の努力をして参りたいと存じます。

【田沢湖病院】

平成24年度上半期の概況は、業務量では入院患者が9,316人（前年度対比8.6%増）、外来患者が16,213人（前年度対比5.1%減）の利用があり、病床利用率では84.8%（前年度対比6.7%増）と好転しています。しかし、外来患者減少の背景には、前年度は震災の影響から薬品等材料の調達に特殊な事情があり、患者動向が極めて不規則であったことを鑑みれば、一概に比較対照することは困難な状況になっています。

経常収支においては、医療訴訟に係る関連経費で予算規模が膨らみましたが、収益では入院収益が209,340千円（前年度対比7.6%増）、外来収益が244,715千円（前年度対比2.3%減）、1人1日当りの診療単価では、入院が22,471円（前年度比0.9%減）、外来が15,094円（前年度対比2.9%増）となっています。本年度の診療報酬改定により、院内処方を実施している当院にとっては6.0%の薬価引き下げを懸念しておりましたが、長期投与の工夫や内視鏡検査体制を見直した結果、単価面でのハンディはほぼクリアすることが出来ました。一方、費用では職員給与費が279,723千円（前年度対比3.0%増）、材料費が176,784千円（前年度対比2.4%減）、経費が112,564千円（前年度対比79.5%増）等となっています。職員給与費及び経費の増加要因は、臨時職員の増員とともに処遇改善を図り、職員の各種研修会への積極的な参加、医療機器やボイラー設備の整備を行ったことなどによるものです。

以上のことから、上半期決算では5,767千円の当期純利益を計上することが出来ましたが、例年下半期において、原油価格の高騰や除雪経費等の費用増大が見込まれるなど不確定要素が大きく、予断を許さない状況です。スタッフ不足の現状に手を拱いているのみならず、今後とも業務改善を推進しながら収益の確保に努め、地域から信頼される健全な病院経営を行うべく、より一層の努力を傾注して参ります。

平成24年度 仙北市病院事業 上半期実績（4月～9月）

単位：千円、%

項 目		角館総合病院		田沢湖病院		2病院合算	
		前年度実績	今年度実績	前年度実績	今年度実績	前年度実績	今年度実績
収入	医業収益	1,878,968	1,875,267	450,969	512,295	2,329,937	2,387,562
	医業外収益	205,002	204,277	103,082	106,694	308,084	310,971
	経常収益（A）	2,083,970	2,079,544	554,051	618,989	2,638,021	2,698,533
支出	医業費用	2,066,401	2,017,282	546,491	600,660	2,612,892	2,617,942
	医業外費用	11,835	10,471	13,679	12,562	25,514	23,033
	経常費用（B）	2,078,236	2,027,753	560,170	613,222	2,638,406	2,640,975
経常損益（A）-（B）		5,734	51,791	-6,119	5,767	-385	57,558
経常収支比率 上段：実績数値 下段：年間目標		100.3 (99.5)	102.5 (102.1)	98.9 (90.1)	100.9 (89.9)	99.9 (97.6)	102.2 (99.6)
医業収支比率 上段：実績数値 下段：年間目標		90.9 (96.7)	93.0 (99.3)	82.5 (88.1)	85.3 (88.0)	89.2 (95.0)	91.2 (97.0)
病床利用率 上段：実績数値 下段：年間目標		74.9 (80.9)	77.1 (80.9)	78.1 (70.0)	84.8 (70.0)	75.4 (79.3)	78.4 (79.3)

概ね経常収支均衡の水準とされる数値

角館総合病院の場合 経常収支比率 99.1% 医業収支比率 93.3% 病床利用率 79.3%（うち一般病床 81.1%）
 田沢湖病院の場合 経常収支比率 101.2% 医業収支比率 85.7% 病床利用率 73.5%

角館総合病院の概要

入院・外来患者は、前年同期よりそれぞれ365人、3,944人の減となっています。昨年度末に常勤の総合診療科医師が退職した事が影響していると思われます。7月1日からは小児科の常勤医師が赴任し、外来診療日を週3日から週5日に変更し、入院患者の受け入れも開始しております。収支の状況は、入院患者数が減となったものの1人1日当たりの診療単価の増により、入院収益は1.7%の増となりましたが、外来収益は3.2%の減となりましたが、上半期で51,791千円の純利益を計上することが出来ました。建物の老朽化に伴う維持管理費や医療機器の修繕費などが今後増大することが想定されることから、引き続き地域の中核病院としての使命を認識し、経営の安定合理化に向けて、なお一層の努力をして参ります。

田沢湖病院の概要

入院患者は前年同期より737人の増、外来患者は875人の減となっております。収支の状況では、入院収益が7.6%の増、外来収益が2.3%の減となり、総収益は前年同期より64,938千円多い618,989千円となりました。費用面では職員給与及び経費が増加しておりますが、臨時職員の増員とともに処遇改善を図り、職員の各種研修会への積極的な参加、医療機器やボイラ設備の整備を行ったことにより、上半期で5,767千円の当期純利益を計上することが出来ました。例年下半期において経費の増大がみられることや、医療機器・建設設備等の修繕費などの不確定要素が大きいことなど予断を許さない状況ですので、今後とも地域から信頼される健全な病院経営を行うため、より一層の努力をして参ります。

用語の解説

医 業 収 益	入院収益・外来収益・分娩料・文書料などの収入のほか、救急医療に要する他会計からの繰入金が含まれます。
医業外収益	施設使用料・預金利息など医療に直接関連のない収入のほか、一定のルールによる他会計からの繰入金が含まれます。
経 常 収 益	医業収益 + 医業外収益
医 業 費 用	職員給与費・材料費・諸経費・研究研修にかかる費用のほか、現金の支出を伴わない減価償却費が含まれます。
医業外費用	企業債利息など医療に直接関連のない費用です。
経 常 費 用	医業費用 + 医業外費用
経 常 損 益	経常収益 - 経常費用
経常収支比率	経常収益 ÷ 経常費用 × 100
医業収支比率	医業収益 ÷ 医業費用 × 100
病床利用率	年延入院患者数 ÷ 年間稼働病床数 × 100

仙北市立病院事業年次別業務実績比較表 上半期分（４月～９月）

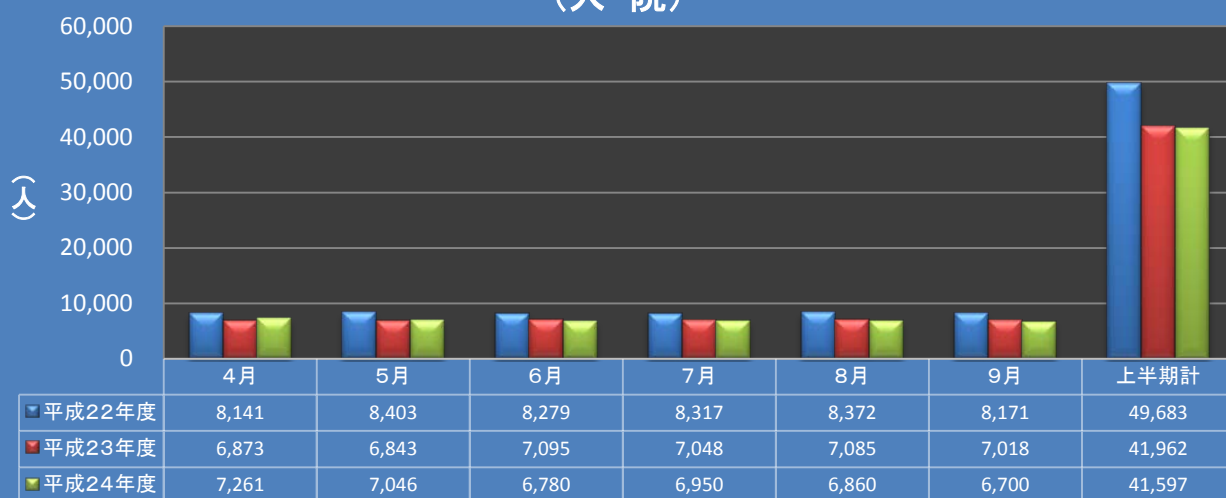
角館総合病院							田沢湖病院						
入院患者数（上段 単位：人） 病床利用率（下段 単位：％）							入院患者数（上段 単位：人） 病床利用率（下段 単位：％）						
分類	延人数			1 日平均			分類	延人数			1 日平均		
年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4	年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4
4 月	8,141	6,873	7,261	271.4	229.1	242.0	4 月	1,472	1,472	1,479	49.1	49.1	49.3
	85.3	72.0	82.0	—	—	—		81.8	81.8	82.2	—	—	—
5 月	8,403	6,843	7,046	271.1	220.7	227.3	5 月	1,523	1,424	1,590	49.1	45.9	51.3
	85.2	69.4	77.0	—	—	—		81.9	76.6	85.5	—	—	—
6 月	8,279	7,095	6,780	276.0	236.5	226.0	6 月	1,418	1,416	1,591	47.2	47.2	53.0
	85.8	74.9	76.6	—	—	—		78.8	78.7	88.4	—	—	—
7 月	8,317	7,048	6,950	268.3	227.4	224.2	7 月	1,421	1,423	1,510	45.8	45.9	48.7
	84.4	77.1	76.0	—	—	—		76.4	76.5	81.2	—	—	—
8 月	8,372	7,085	6,860	270.1	228.5	221.3	8 月	1,395	1,424	1,609	45.0	45.9	51.9
	84.9	77.5	75.0	—	—	—		75.0	76.6	86.5	—	—	—
9 月	8,171	7,018	6,700	272.4	233.9	223.3	9 月	1,390	1,420	1,537	46.3	47.3	51.2
	85.6	79.3	75.7	—	—	—		77.2	78.9	85.4	—	—	—
計	49,683	41,962	41,597	271.5	229.3	227.3	計	8,619	8,579	9,316	47.1	46.9	50.9
	85.4	74.9	77.1	—	—	—		78.5	78.1	84.8	—	—	—
診療 日数	1 8 3 日	1 8 3 日	1 8 3 日				診療 日数	1 8 3 日	1 8 3 日	1 8 3 日			

※市立角館総合病院病床数 ～H21.6.22まで346床 H21.6.23～318床 H23.6.28～295床（一般病床230床、精神病床65床）

外来患者数（単位：人）							外来患者数（単位：人）						
分類	延人数			1 日平均			分類	延人数			1 日平均		
年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4	年度 月	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 2	H 2 3	H 2 4
4 月	12,885	13,296	11,328	613.6	664.8	566.4	4 月	2,958	3,294	2,631	140.8	164.7	131.6
5 月	11,397	12,571	12,319	633.2	661.6	586.6	5 月	2,725	2,775	2,705	151.3	146.1	128.8
6 月	12,913	12,694	11,820	587.0	577.0	562.9	6 月	2,987	2,776	2,637	135.7	126.2	125.6
7 月	12,768	12,364	12,744	608.0	618.2	606.9	7 月	2,916	2,769	2,692	138.8	138.5	128.2
8 月	12,963	13,472	12,884	589.2	585.7	560.2	8 月	3,114	2,882	3,003	141.5	125.3	130.6
9 月	12,553	12,120	11,478	627.7	606.0	604.1	9 月	2,821	2,592	2,545	141.0	129.6	133.9
計	75,479	76,517	72,573	608.7	617.1	580.6	計	17,521	17,088	16,213	141.3	137.8	129.7
診療 日数	1 2 4 日	1 2 4 日	1 2 5 日				診療 日数	1 2 4 日	1 2 4 日	1 2 5 日			

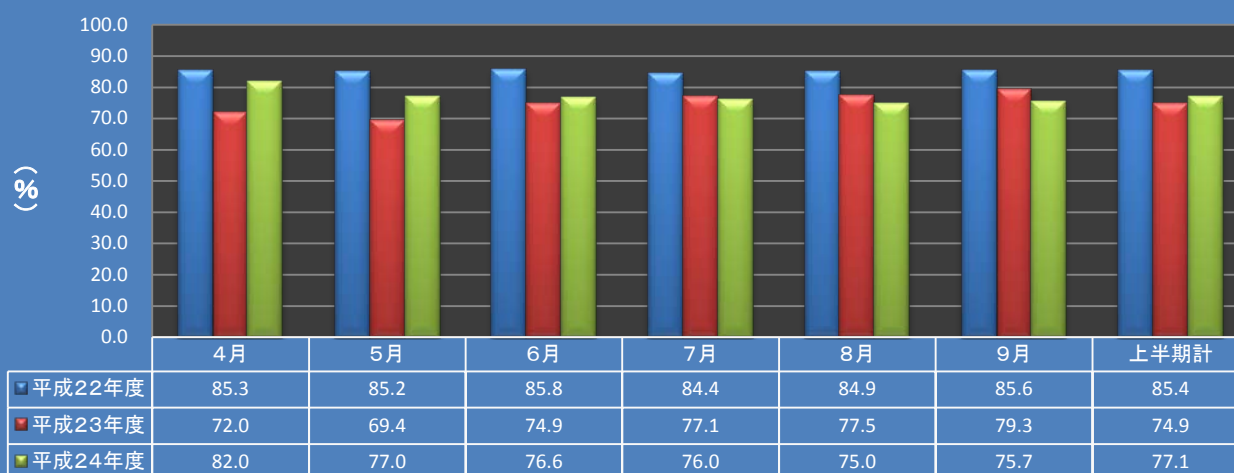
角館総合病院 平成24年度上半期(4月～9月)利用患者数の推移

(入 院)

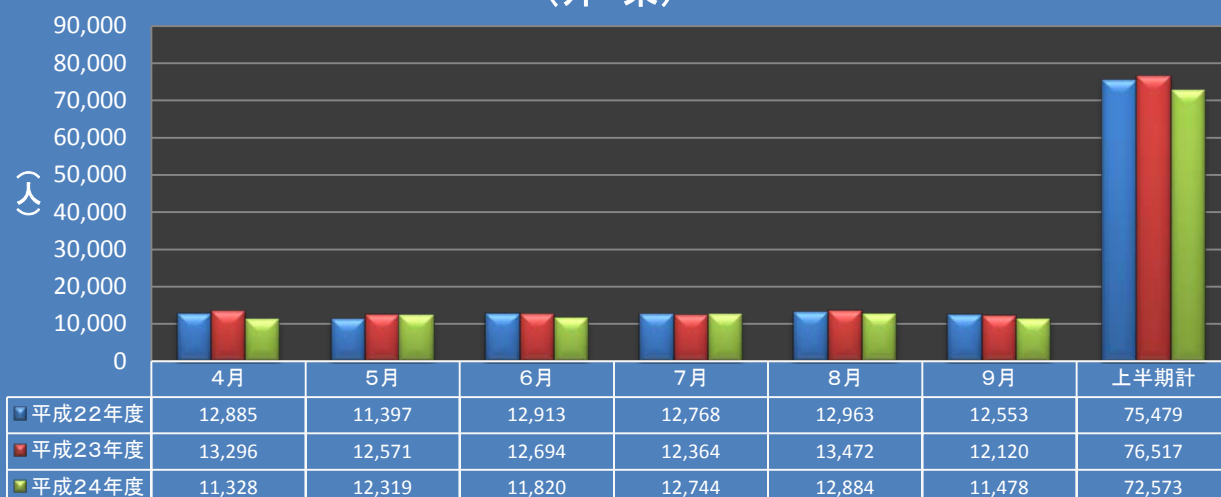


※平成21年6月許可病床数変更 346床→318床、平成23年6月許可病床数変更318床→295床(一般230床・精神65床)

(病床利用率)

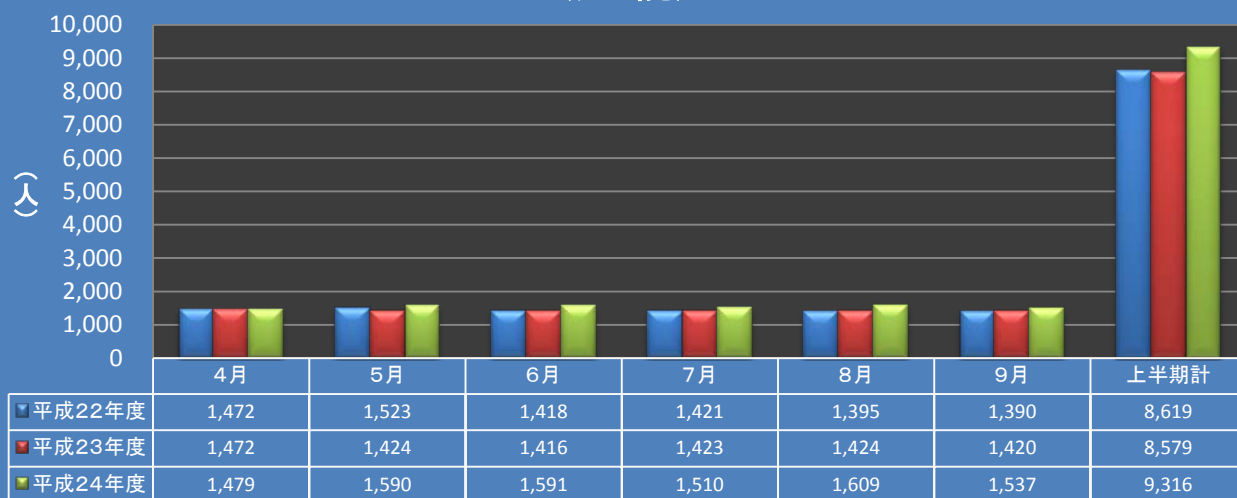


(外 来)

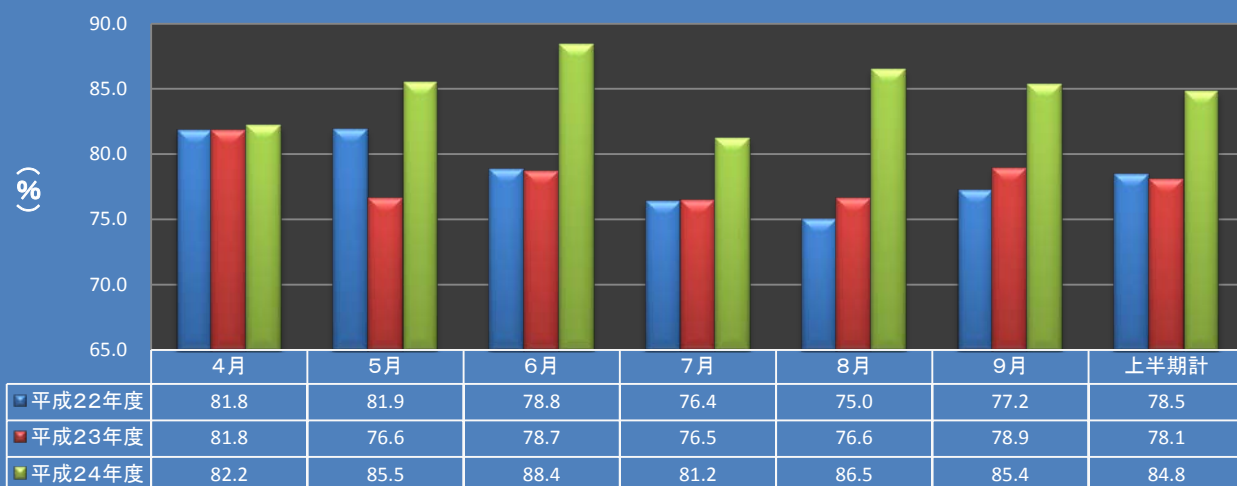


田沢湖病院 平成24年度上半期(4月～9月)利用患者数の推移

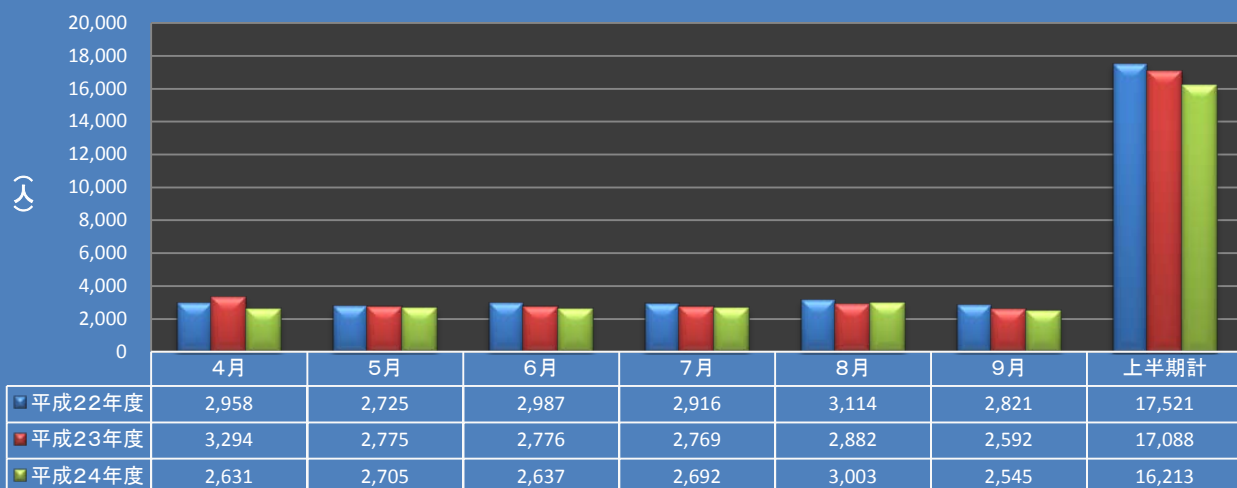
(入 院)



(病床利用率)



(外 来)



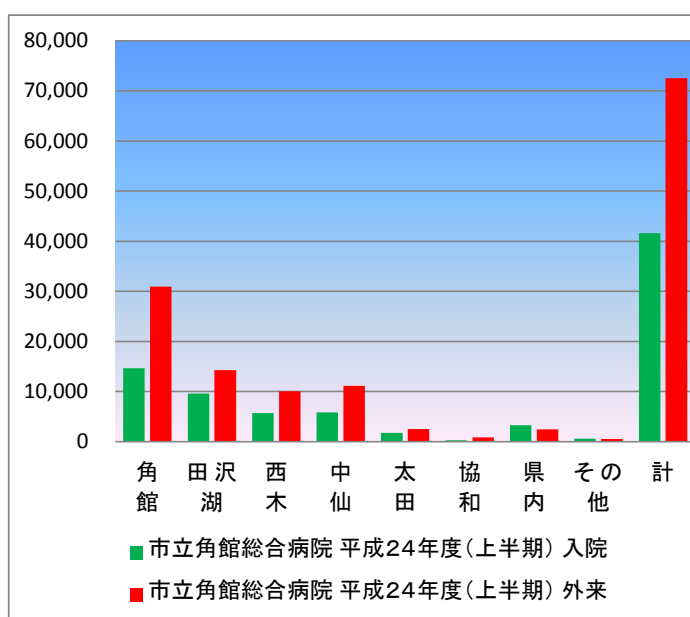
市立病院等地区別利用者数の推移(入院・外来)

単位:人

市立角館総合病院

平成24年度(上半期)

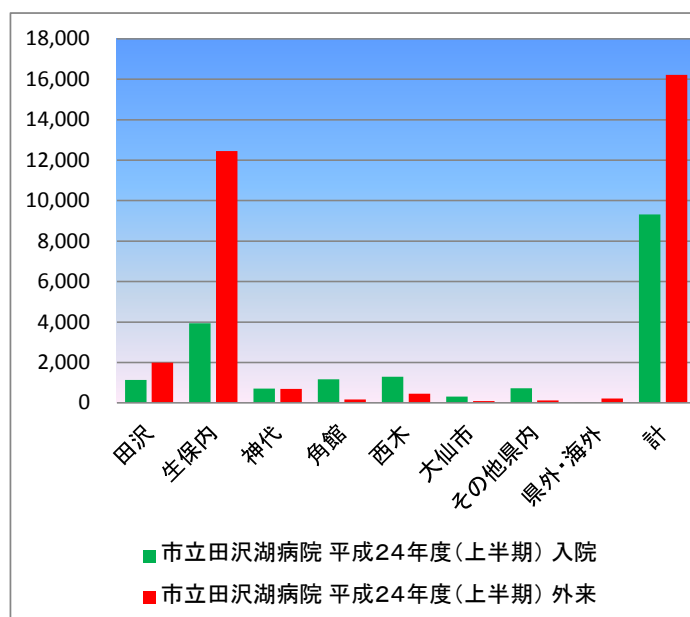
対象地	入院	外来
角 館	14,664	30,928
田 沢 湖	9,572	14,256
西 木	5,677	10,072
中 仙	5,828	11,103
太 田	1,757	2,485
協 和	238	816
県 内	3,290	2,424
そ の 他	571	489
計	41,597	72,573



市立田沢湖病院

平成24年度(上半期)

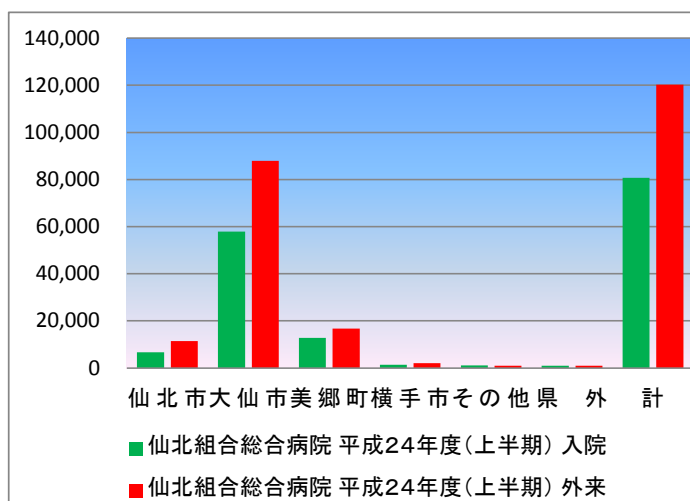
対象地	入院	外来
田 沢	1,144	1,998
生保内	3,934	12,452
神代	709	696
角館	1,175	177
西木	1,302	450
大仙市	308	92
その他県内	726	127
県外・海外	18	221
計	9,316	16,213



仙北組合総合病院

平成24年度(上半期)

対象地	入院	外来
仙 北 市	6,640	11,389
大 仙 市	57,863	87,976
美 郷 町	12,849	16,788
横 手 市	1,381	2,096
そ の 他	1,137	993
県 外	911	951
計	80,781	120,193



資料5

市立病院収支決算（H22～H24）
上半期分（4月～9月）

単位：千円、％

区分		年度	市立角館総合病院			市立田沢湖病院		
			H22	H23	H24	H22	H23	H24
収入	1. 医業収益	a	2,020,945	1,878,968	1,875,267	449,740	450,969	512,295
	(1)料金収入		1,906,748	1,762,555	1,764,980	443,912	445,219	454,055
	(2)その他		114,197	116,413	110,287	5,828	5,750	58,240
	うち他会計負担金		60,900	60,900	60,900	0	0	0
	2. 医業外収益		205,138	205,002	204,277	105,105	103,082	106,694
	(1)他会計負担金・補助金		199,111	199,100	199,100	102,244	102,244	105,955
	(2)国(県)補助金				0	0	0	0
	(3)その他		6,027	5,902	5,177	2,861	838	739
	経常収益	(A)	2,226,083	2,083,970	2,079,544	554,845	554,051	618,989
支出	1. 医業費用	b	2,136,091	2,066,401	2,017,282	543,917	546,491	600,660
	(1)職員給与費	c	1,341,973	1,304,100	1,271,640	277,225	271,591	279,723
	(2)材料費		416,865	376,551	379,572	178,366	181,087	176,783
	(3)経費		306,118	314,981	296,329	57,325	62,722	112,565
	(4)減価償却費		50,031	49,560	48,548	30,522	30,567	31,110
	(5)その他		21,104	21,209	21,193	479	524	479
	2. 医業外費用		12,656	11,835	10,471	13,747	13,679	12,562
	(1)支払利息		12,295	11,481	10,090	13,401	13,206	12,152
	(2)その他		361	354	381	346	473	410
	経常費用	(B)	2,148,747	2,078,236	2,027,753	557,664	560,170	613,222
	経常損益	(A)-(B) (C)	77,336	5,734	51,791	-2,819	-6,119	5,767
特別損益	1. 特別利益	(D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特別損失	(E)	0	0	0	0	0	0
	特別損益	(D)-(E) (F)	0	0	0	0	0	0
	純損益	(C)+(F)	77,336	5,734	51,791	-2,819	-6,119	5,767
	累積欠損金	(G)	-1,315,938	-1,396,606	-1,391,145	-653,166	-744,422	-808,114
不良債務	流動資産	(ア)	719,109	670,171	701,452	156,098	159,287	174,202
	流動負債	(イ)	413,557	435,555	446,308	274,556	322,249	372,352
	うち一時借入金		150,000	170,000	129,000	175,600	226,500	260,000
	経常収支比率	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	103.6	100.3	102.6	99.4	98.9	100.9
	医業収支比率	$\frac{a}{b} \times 100$	94.6	90.9	93.0	82.6	82.5	85.3
	職員給与費対 医業収益比率	$\frac{c}{a} \times 100$	66.4	69.4	67.8	61.6	60.2	54.6
	病床利用率(%)		85.4	74.9	77.1	78.5	78.1	84.8

「仙北市立病院等改革推進計画」進捗状況

項 目		現在までの取り組み状況（平成24年10月末）	実施状況
1. 経営の効率化			
①	医療資源を集約し病院等への適正な人事配置を実施	医師不足等の現状から、即時の取り組みが難しい状況にあり、医師等の体制整備が見込める状況での取り組みとなる。	検 討 中
②	医薬材料、消耗品等の一括購入と徹底した在庫管理の実施	1) 医薬材料リスト（約1,800種）作成、調整	調 整 中
		2) 52種統一価格可能（実施中）	実 施 中
		3) さらに可能品目について調整を継続	継 続 中
		4) 価格交渉を医療局で実施	実 施 済
③	可能な民間委託の積極的な活用	1) 医事業務及び病棟・事務部門の委託化について8割方取り組み実施（実務上ほぼ完了）	実 施 済
		2) 田沢湖病院給食業務委託化（平成22年7月1日～）	実 施 済
		3) 田沢湖病院の外来投薬の院外処方化（※収支の面から現在の院内処方にメリットあり）	院内処方 当面継続
		4) 委託業務関係の一部を医療局に一元化（昇降機保全業務、廃棄物処理関係業務、医療ガス施設保守点検業務、電気保安管理業務）	実 施 済
④	病床数、病床利用率に応じた適正な人事管理	1) ギリギリのスタッフで最大限の病床利用及び外来対応実施中	実 施 中
⑤	診療報酬改定に対応する医療機能に見合った診療報酬の確保	1) 市立角館総合病院：一般病棟入院基本料（7対1）	実 施 済
		2) 市立田沢湖病院：一般病棟（障がい者施設等）入院基本料（13対1）	実 施 済
⑥	市立角館総合病院の適正な病床数の検討	1) H21.6許可病床数318床に変更（一般238床・精神80床） H23.6許可病床数295床に変更（一般230床・精神65床）	実 施 済
		2) 病院建設計画と併せ適正病床数の検討	検 討 中
⑦	給与事務と出納事務の一元化	両病院の給与事務と出納事務を医療局に一元化	実 施 済

資料6

2. 再編・ネットワーク化			
⑧	市立角館総合病院を本院、市立田沢湖病院を分院とし病院事業を一元化	両病院ともに経営改革に取り組んでいるところであり取り組みの結果を見極めたうえでの実施を予定。現在並行して検討を継続中 ※H22.5.27市長と両院長等会議にて市長は「本院・分院」化の凍結を表明	検 討 中
⑨	市立病院、診療所地元医師会との連携体制の検討	1) 仙北市医療協議会設置 (H21.8.7設置：福祉保健部保健課所管) ※H24.11.10「市民の医療と健康を考える会」開催 2) 角館総合病院医療連携室で独自に連携を強化	実 施 中
3. 経営形態の見直し			
⑩	組織を一元化したうえで、病院事業管理者を設置	・平成23年1月に仙北市医療局を設置済 ・平成23年4月に仙北市病院事業管理者が着任済	実 施 済

項 目		現在までの取り組み状況（平成24年10月末）	実施状況
※その他の取り組み（計画に示していないもの）			
1	・大腸内視鏡健診の有効性評価のためのランダム化比較試験の導入（厚生労働省第3次対がん総合戦略研究事業）（市立角館総合病院）		実 施 中
2	・維持管理費に係る契約リスト作成・比較検討・情報収集（両市立病院）		実 施 中
3	・未収金対策：これまでの対策を強化（電話連絡・訪問・督促状送付）（両市立病院）		実 施 中
	・院内医療対策協議会において徴収規程を作成し、未収金対策を強化（市立角館総合病院）		実 施 中
4	・病院事業の現状等をホームページ・市広報等を通じ情報開示（両市立病院・医療局）		実 施 中
	・新規にホームページを開設（市立田沢湖病院）		実 施 済
5	・新規に仙北市医療局のホームページを開設		実 施 済
6	・SPD（物流管理）システムの検討（両市立病院） ※H24.1.25 合同診療材料検討委員会を開催（今年度は4回開催） 平成25年度中に導入予定。		検 討 中
7	・薬品管理システムネットワーク化の検討（両市立病院・医療局） 平成24年度中にシステムを納入		実 施 済